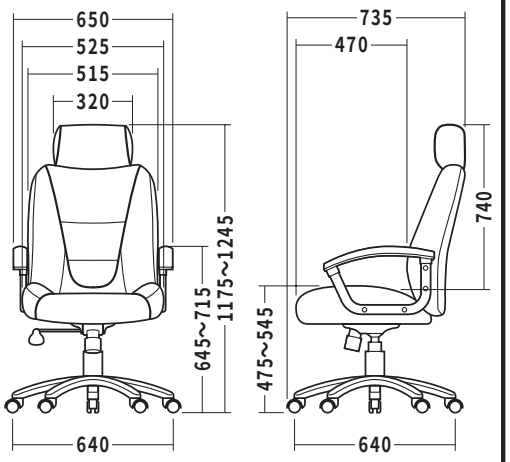
OAチェア（SNC-W01）組立説明書

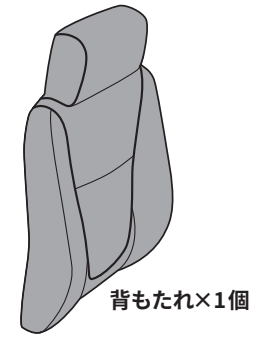
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

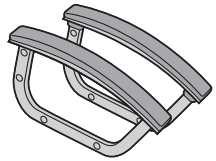
★用意していただくもの・・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

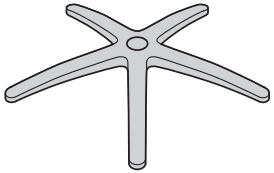
完成図

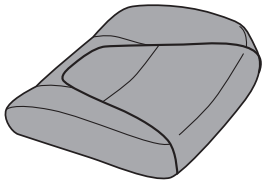


組立て部品


背もたれ×1個


肘あて×左右一組


レッグフレーム×1個


座面×1個

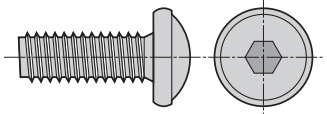

座面ブラケット×1個

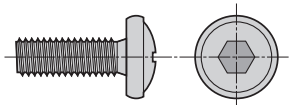

ガスシリンダー(シリンダーカバー付き)×1本


キャップ×8個

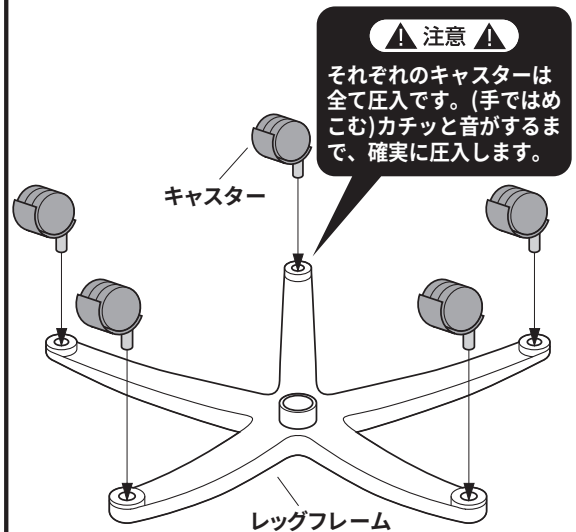

キャスター×5個

使用ボルト

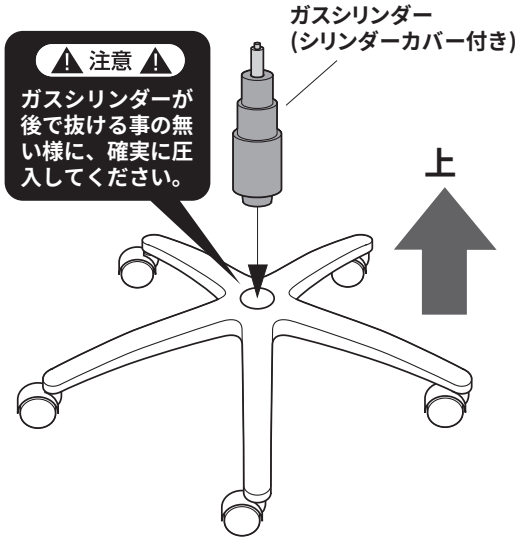

ボルトA×4本〔M8×22〕


ボルトB×8本〔M6×18〕

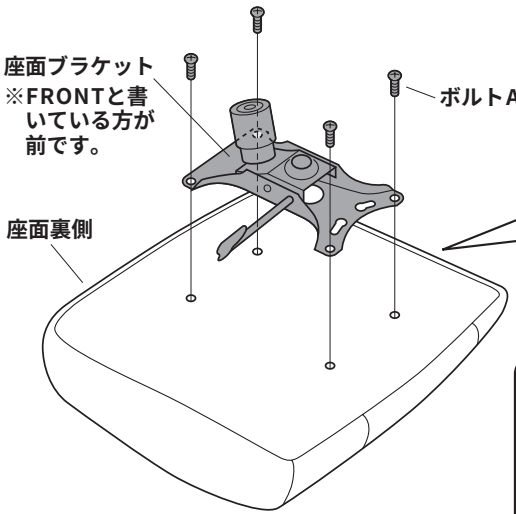
1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。



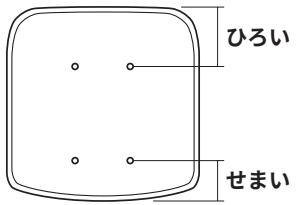
2 ガスシリンダーをレッグフレームに取付けます。



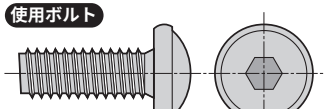
3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



下から見た図



使用ボルト

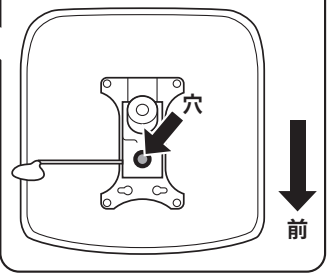

ボルトA〔M8×22〕

4 座面ブラケットにガスシリンダーを差し込みます。

※しっかりと固定するまで、強く差し込みます。

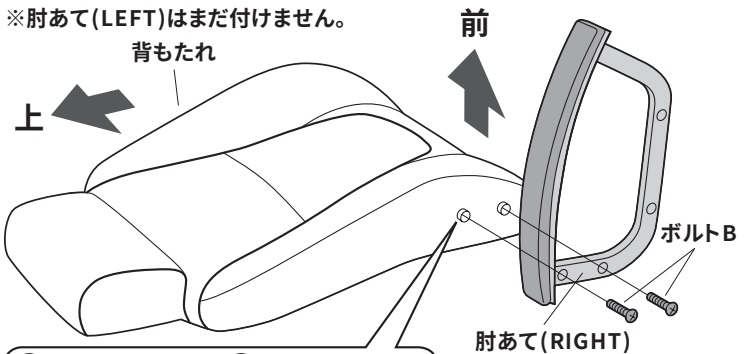


下から見た図
座面ブラケットの下図の穴に差し込みます。



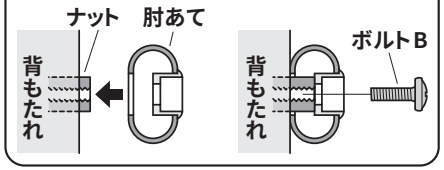
5 座面に肘あて(RIGHT)を取付けます。

※肘あて(LEFT)はまだ付けません。

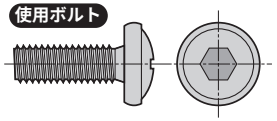


※内側にRIGHTのシールが貼ってあります。

① 背もたれのナット部分に肘あてを押しあてます。 ② ナットが肘あてに入り込んだ状態で固定します。



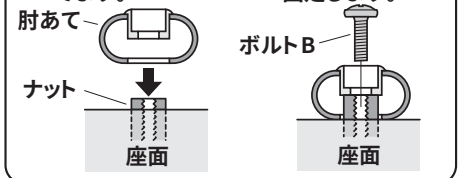
使用ボルト



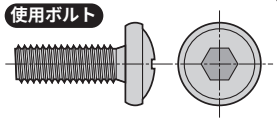
ボルトB〔M6×18〕

6 座面と背もたれを倒し、ボルトで固定します。

① 座面のナット部分に肘あてを押しあてます。 ② ナットが肘あてに入り込んだ状態で固定します。

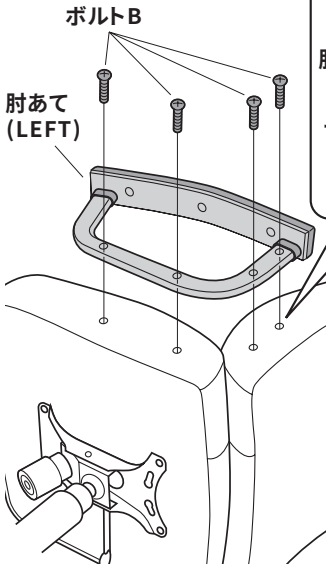


使用ボルト

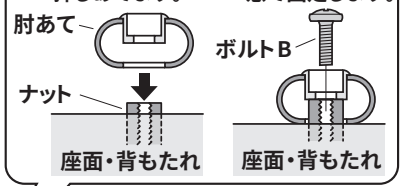


ボルトB〔M6×18〕

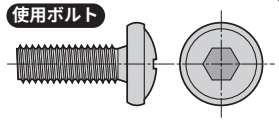
7 座面と背もたれを逆向きに倒し、肘あて(LEFT)を取付けます。



① 座面のナット部分に肘あてを押しあてます。 ② ナットが肘あてに入り込んだ状態で固定します。



使用ボルト



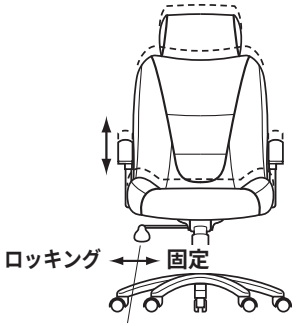
ボルトB〔M6×18〕

8 キャップを取付けて完成です。

※キャップがきつく、はめ込めない場合は布など柔らかいものを押し当てて、ハンマーやドライバーの後側などの硬いもので叩いてはめ込んでください。

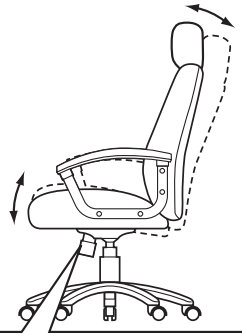


各部の調節方法

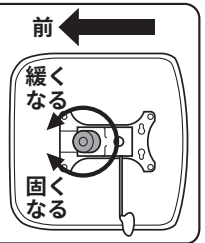


・レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。

・レバーを外側に引き出すと、ロッキング機構が働き、差し込むと固定されます。



下から見た図



下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

チェアの品質表示

外形寸法：幅650×奥行735×高さ1175~1245mm (座面高さ475~545mm)
構造部材：座部・背もたれ部/合板、ウレタンフォーム　脚部/スチール
肘あて部/スチール、ウレタンフォーム　キャスター部/ナイロン
張り材：ポリウレタン、メッシュファブリック　クッション材：ウレタンフォーム

⚠ 使用上の 注意 ⚠

- ●直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- ●滑りやすい床面で使用しないでください。
- ●用途以外で使用しないでください。
- ●2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ●ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- ●座面、肘あての上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
- ●可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- ●著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- ●座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- ●同時に2人以上で腰掛けないでください。
- ●各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

09/02/TTDaC

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
http://www.sanwa.co.jp/